

優秀賞

タイトル 町家の再生。通り土間と中庭の心地よい関係。

タイプ 持家一戸建

構造 在来木造

講評

土間と中庭を中心にした空間構成は、大変魅力的。町家特有の野太い空間で、露天風呂をはじめ、内外のいろいろな部分に居心地のよい部分が潜んでいそう。自然通風、採光などに加えた床暖房による快適さも想像できる。

リフォーム前後の写真



リフォーム前台所



リフォーム前土間



写真2



写真1



写真5



写真4



写真3

リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想・満足度／特筆すべき住宅性能向上の内容など

町の再開発による道路拡張のため、やむなく曳き屋をした建物だったが当時は水周りのことなどあまり考えずに行ったため使いにくさが生じていた。

今回のリフォームにより、生活の中でもっとも大切な食堂、台所、トイレ、浴室をいかに魅力あるものにするかを課題にして取り組んだ。一番は町家の特徴である間口が狭く奥に長いという建物。ここには「土間」と「中庭」という空間が最も重要な装置となる。家中の風と光がすべて「土間」と「中庭」にいかに向か

わせることができるかが最大のポイント。完成後は狙いどおり、どこに居ても部屋と外が心地よく見渡せ、家族の気配を感じる家づくりとなった。

土間の石は信州産の鉄平石。この土間に床暖房を入れ信州の底冷えする寒さからも解放された。

町家の「通り土間」という古くからの生活様式が現代においても有効に生かせるという実感を得た。

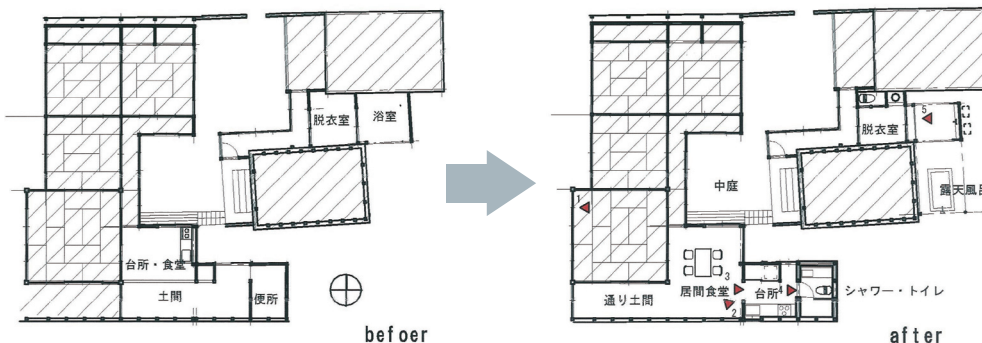
性能向上の特性
建物本体の耐久性向上

特に配慮した住宅性能
住宅性能の機械的な数値としては測れないが日本の伝統的な住まいの中に秘められた通風と採光の知恵を引き出した。

データ	
所在地	長野県中野市
築後年数	80年
施工期間	180 日間
該当工事面積	63 m ² / 総工事床面積 63 m ²
該当部分工事費	1,000 万円 / 総工事費 1,200 万円
居住者構成	15歳以上65歳未満: 人 / 65歳以上: 人 / 15歳未満: 人 / ベット: 人
設計会社	安藤建築設計工房
担当者	安藤 政英
施工会社	中野土建(株)
担当者	滝沢 一人

リフォーム前

リフォーム後



before

after

リフォーム部位: 居室 台所 浴室 便所 洗面所 廊下 階段 玄関 エクステリア マンション共用部